



W0-0001 カラレス



W0-0002 パイン



W0-0003 チーク



W0-0004 オールナット



W0-0005 エボニー



W0-0006 リグナンパイト



W0-0007 レッドウッド



W0-0009 パリサンダー



W0-0010 ナチュラル



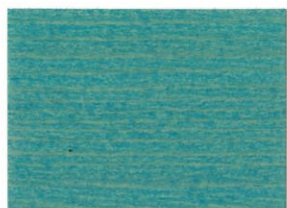
W0-0030 グリンアンバー



W0-0044 グレーアンバー



W0-0045 マースブラウン



W0-0047 ブルー



W0-0049 オレンジ



W0-0050 レッド



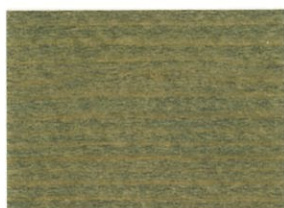
W0-0052 アカシア



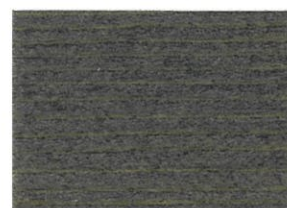
W0-0057 ライトオーク



W0-0058 バーチ



W0-0059 ルパイン



(注)W0-0060 アイリス(紺色)



W0-0061 レーバナム



W0-0091 オリーブ



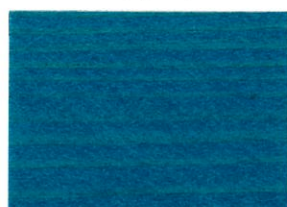
W0-0094 メイズ



W0-0095 シルバーバーチ



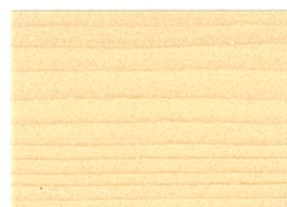
W0-0096 スプルース



W0-0097 コニファー



W0-0098 パドーク



W0-0099 ホワイト

◎クラシックは2回塗りでローグロス仕上げです。

◎樹種により色調が異なる場合がありますので、必ず試し塗りをして下さい。

◎カラレス・ホワイトは単品で屋外に塗らないで下さい。

※(注) W0-0060アイリスは素材の色により特に色調が異なる場合がありますので必ず試し塗りをして下さい。

Sadolin®

防腐 防カビ 防虫 超耐候性

下塗り用

Sadolin Base

サドリン ベース

容量 0.7ℓ、4ℓ、16ℓ

デッキ・壁用

Sadolin Classic

サドリン クラシック

容量 0.7ℓ、4ℓ、16ℓ

●サドリン塗装手順

(下記の手順にそって塗装していただくとより美しい仕上がりが得られます。)



新しい木材に塗装する場合:木材表面に汚れがないか確認して下さい。ホコリ、ドロ、油分などは取り除いて下さい。ヤニの強い木材はラッカーシンナーか同様の物でふき取って下さい。

※状態の良い旧塗装への塗り替えの場合
メンテナンス指示書に従って下さい。

※状態の悪い旧塗装への塗り替えの場合
旧塗装をはがしてから新しい木材に塗装する場合と同様に行ってください。



研マ: 研磨を行うときは、木目に沿って軽く行って下さい。ワイヤーブラシなどは木材を傷つけるのでご使用をさけて下さい。



初めにベースを塗って下さい。



塗料をご使用前によくかき混ぜて下さい。



サドリンクラシックは壁、フェンスなどの広範囲の塗装に特に適しています。塗装は専用リクを使い引き延ばすように塗って下さい。



メンテナンス: 軽い研磨などで表面の汚れを取り除いてから塗り替えを行って下さい。



ハケなどの塗装道具はご使用後になるべく早く掃除して下さい。残った塗料や、空缶は各地方条例に従って処分して下さい。



屋外木部用サドリンは

(社)日本建築学会「JASS18 M-307」規格適合塗料です。

- 公共建築工事で「木材保護塗料塗り(WP)」が指定された際には、請負契約時に特記仕様書への記載が必要であり、「JASS18 M-307 適合品」を用いることが条件となっています。
- サドリンは、「JASS18 M-307 適合品」ですので、公共建築物から一般住宅の施工まで、安心してお使いいただけます。

サドリンベース、クラシックの警告文と注意事項

1. 引火性の液体である。 2. 有機溶剤中毒の恐れがある。

(注意事項) 吸入したり皮膚にふれたりすると中毒やかぶれ等の健康障害を起こす恐れがありますから、取り扱いには下記の注意事項を守って下さい。

1. 取り扱い作業場所は、火気のないところで行い、局所排気装置を設けて下さい。また、燃料には使用しないで下さい。
2. 塗装中、乾燥中とも換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
3. 取り扱い中は、できるだけ皮膚にふれないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、保護手袋、前掛け等を着用して下さい。
4. 容器からこぼれた場合には、布で拭き取って水をはった容器に保管して下さい。
5. 塗料の付着したウエスや塗料カス、研磨粉、スプレーダスト等は廃棄するまでは必ず水につけておいて下さい。
6. 取り扱い後は、手洗い及びうがいを行って下さい。
7. 目に入った場合には、多量の水で洗った後、又誤って飲み込んだ時は、出来るだけ早く医師の診断を受けて下さい。
8. 蒸気、ガス等を吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
9. 火災時には炭酸ガス、泡又は粉末消火器を用いて下さい。
10. よくフタをし、40℃以下の子ども手の届かない所へ保管して下さい。
11. 中身を使いきってから廃棄して下さい。
12. シンナー遊び、汚れ落としなど本来の用途以外には使用しないで下さい。
13. やむをえず塗料を捨てるときは、火気のない屋外で、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。

※他社製品との併用での不具合については、一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。
※記載内容は、当社都合で突然許可無く変更いたしますのでご了承下さい。



QMS, EMS
JIS Q 9001
JIS Q 14001
JSAQ1140, JSAE489



MS
JAB
CM001

GENGEN
玄々化学工業株式会社

〒496-0005 愛知県津島市神守町字中ノ折74
TEL 0567-28-9207 FAX 0567-28-9219
E-mailアドレス info@gen2.co.jp
ホームページアドレス http://www.gen2.co.jp/

